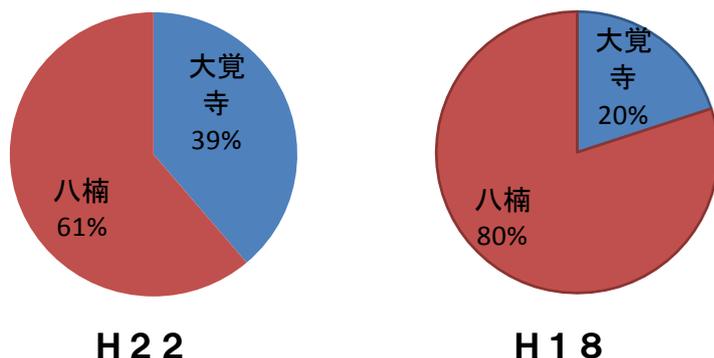


まちづくりアンケート集計結果

問1 アンケート回答者について

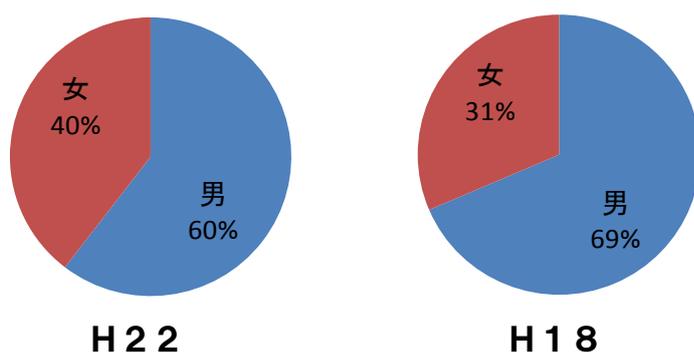
※ 今回のアンケート結果を「H22」、平成18年1月のアンケート結果を「H18」と表示しています。

①字別



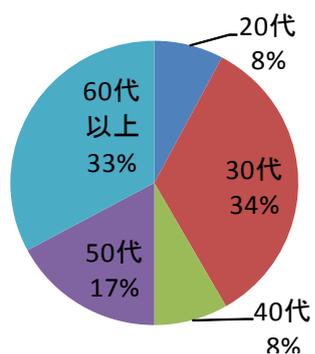
- ・ H18はIC周辺地区から無作為に500名抽出し、うち200名から回答をいただいた結果の字の割合です。
- ・ H22は大覚寺八楠土地区画整理区域内の方を「大覚寺」、八楠区画整理区域内の方を「八楠」と表記しています。

②性別

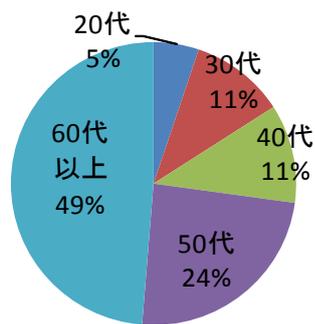


- ・ 男性：女性の割合がH18は69：31、H22は60：40となりました。

③年齢別



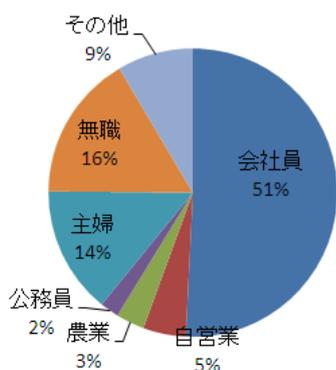
H 2 2



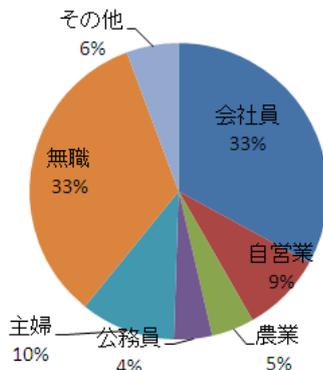
H 1 8

- ・20～40代の方が、H18は27%、H22は50%と23%増加しました。核家族化等により若い世代の世帯主が増加したと考えられます。

④職業別



H 2 2



H 1 8

- ・会社員が、H18は33%、H22は51%と18%増加し、反対に無職がH18は33%、H22は16%と17%減少しました。これも核家族化によるものと考えられます。

問2 焼津 IC 周辺地区について

※1 今回のアンケート結果で大覚寺八楠区画整理地内の方を「大覚寺八楠」、八楠区画整理地内の方を「八楠」、合計を「合計」、平成18年1月のアンケート結果を「H18」と表示しています。

※2 円グラフ内の各数字は下記の項目を表しています。

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらかといえば満足していない
- 4 満足していない
- 5 わからない（H18は「どちらでもない」）

※3 記述欄について

① 1「満足している」と2「どちらかといえば満足している」の合計を『満足している人の割合』、3「どちらかといえば満足していない」、4「満足していない」の合計を『満足していない人の割合』とし、それぞれ地区ごと、合計、平成18年度の集計結果との比較を記述した。

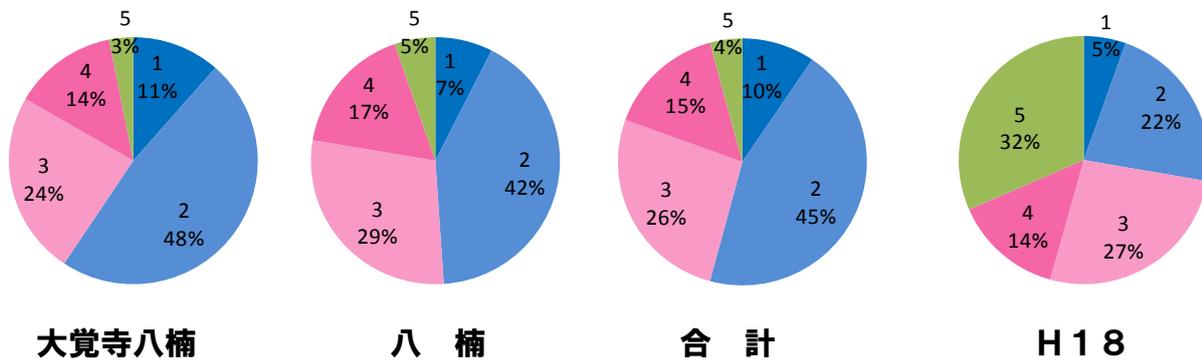
② 上記の表現で、今回の集計結果を地区ごと、合計で「満足している人」、「満足していない人」の割合の比較を記述した。

③ 平成18年度の回答の選択肢5は「どちらでもない」であるのに対し今回の回答の選択肢5を「わからない」としたため5と回答した人の割合に大きな差が出ることとなった。具体的には、平成18年度のアンケートでは10の設問について平均33.4%が5「どちらでもない」と回答しているのに対し、今回のアンケートでは5「わからない」との回答は平均で7.5%に過ぎない。

したがって、割合としては、この差の25.9%が1「満足している」、2「どちらかといえば満足している」、3「どちらかといえば満足していない」、4「満足していない」の回答のいずれかに含まれたことになる。

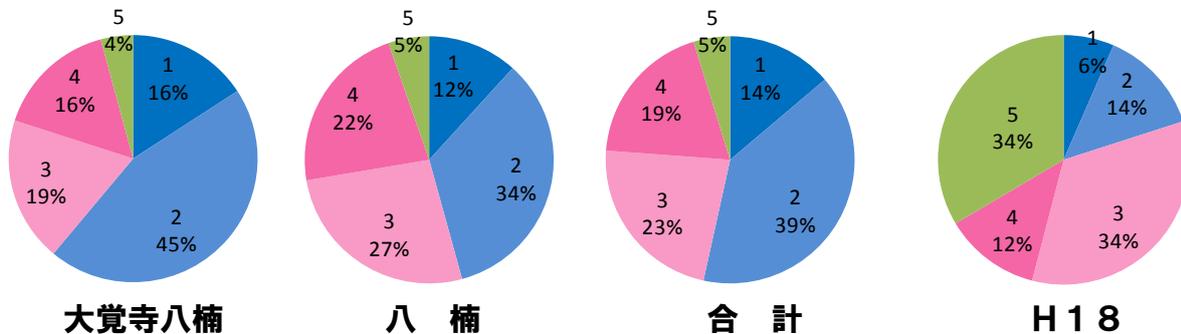
このため「どちらでもない（H18）」、「わからない（H22）」の割合を記述した。

①犯罪が少ないこと、治安が良いこと、暮らしの安全さについて



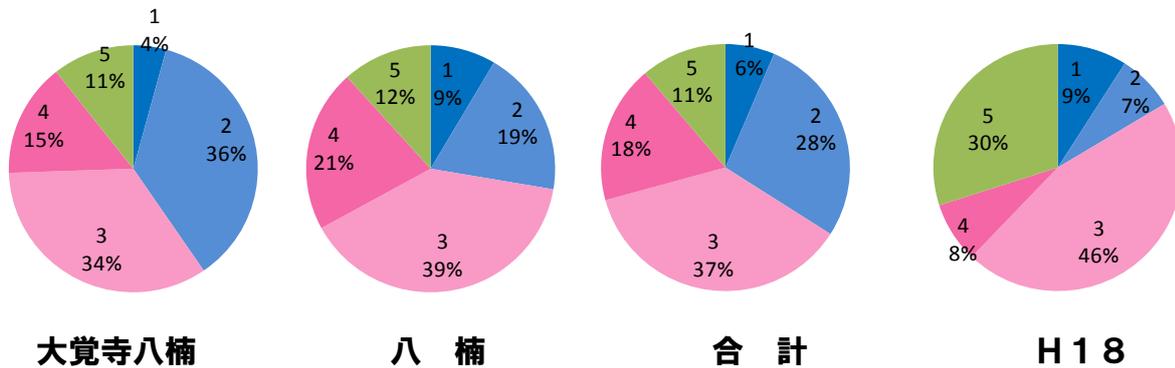
- ・満足している人の割合は大覚寺八楠で59%、八楠で49%、合計で55%です。これはH18の27%に対し28%増加しました。
- ・満足していない人の割合は大覚寺八楠で38%、八楠で46%、合計で41%です。これはH18の41%と同じ割合です。
- ・大覚寺八楠では満足している人が満足していない人を21%上回りましたが、八楠では満足している人としていない人が僅差といった状況で、合計では満足している人が満足していない人を14%上回りました。
- ・どちらでもない（H18）の割合は32%、わからない（H22）は4%となりました。

②まちにゴミが少ないこと、まちがきれいであることについて



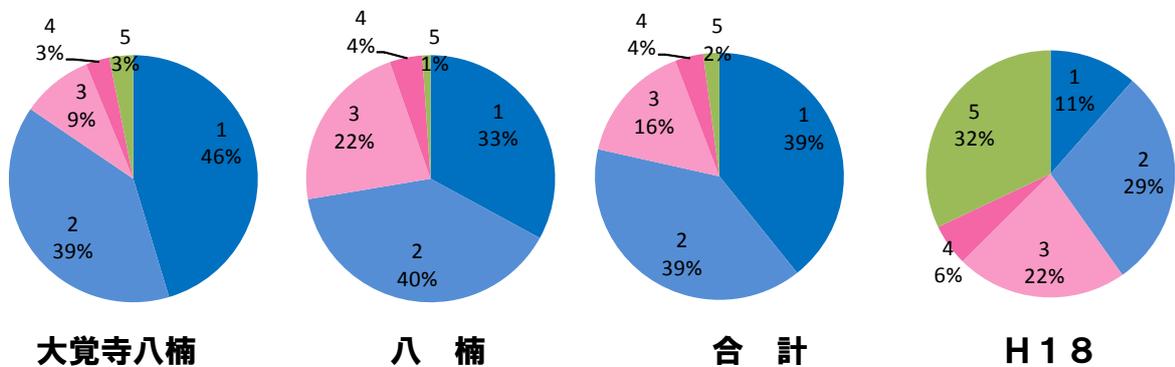
- ・満足している人の割合は大覚寺八楠で61%、八楠で46%、合計で53%です。これはH18の20%に対し33%増加しました。
- ・満足していない人の割合は大覚寺八楠で35%、八楠で49%、合計で42%です。これはH18の46%に対し4%減少しました。
- ・大覚寺八楠では満足している人が満足していない人を26%上回りましたが、八楠では満足していない人が満足している人を3%上回り、合計では満足している人が満足していない人を11%上回りました。
- ・どちらでもない（H18）の割合は34%、わからない（H22）は5%となりました。

③高齢者や障害者にも不便のないまちについて



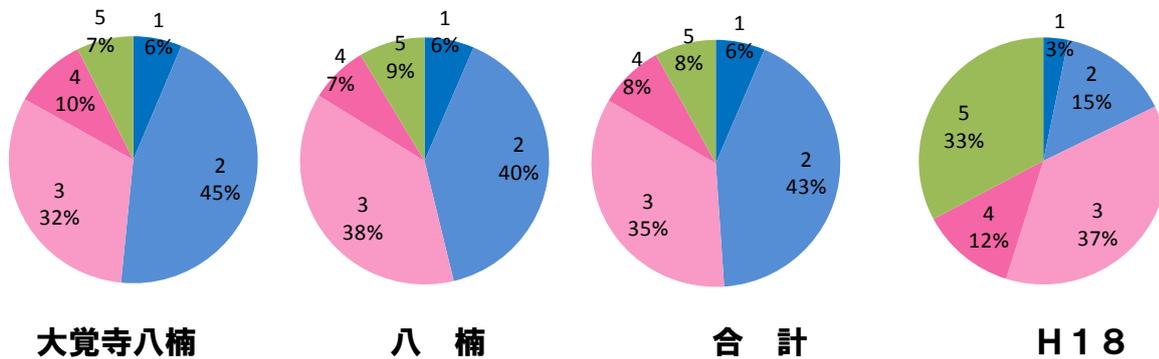
- ・満足している人の割合が大覚寺八桶で40%、八桶で28%、合計で34%です。これはH18の16%に対し18%増加しました。
- ・満足していない人の割合は大覚寺八桶で49%、八桶で60%、合計で55%です。これはH18の54%に対し1%増加しました。
- ・満足していない人が満足している人を、大覚寺八桶では9%、八桶では32%、合計では21%それぞれ上回りました。
- ・どちらでもない(H18)の割合は30%、わからない(H22)は11%となりました。

④日常の買い物の利便性について



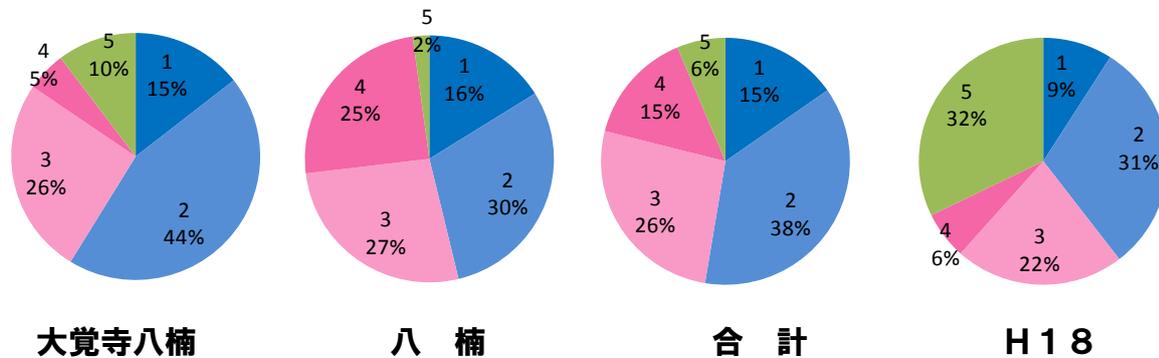
- ・満足している人の割合が大覚寺八桶で85%、八桶で73%、合計で78%です。これはH18の40%に対し38%増加しました。
- ・満足していない人の割合は大覚寺八桶で12%、八桶で26%、合計で20%です。これはH18の28%に対し8%減少しました。
- ・満足している人が満足していない人を、大覚寺八桶では73%、八桶では47%、合計では58%それぞれ上回りました。
- ・どちらでもない(H18)の割合は32%、わからない(H22)は2%となりました。

⑤街並みや景観の美しさについて



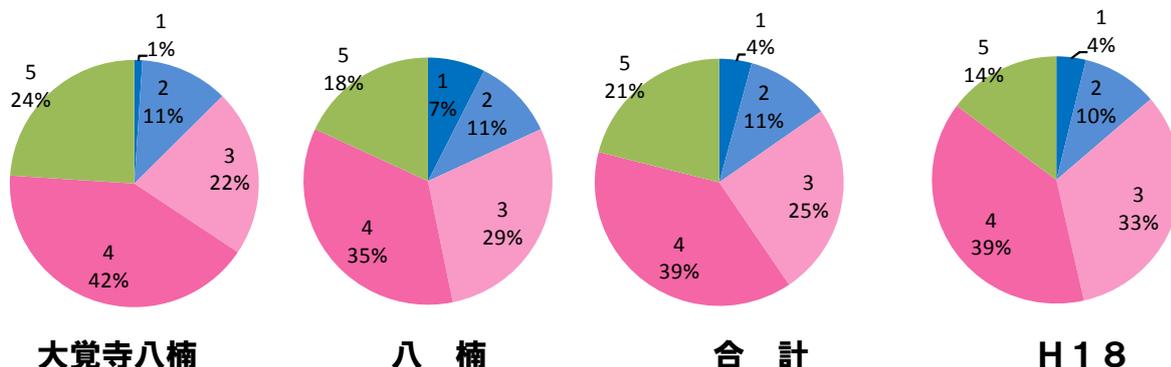
- ・満足している人の割合が大覚寺八楠で51%、八楠で46%、合計で49%です。これはH18の18%に対し31%増加しました。
- ・満足していない人の割合は大覚寺八楠で42%、八楠で45%、合計で43%です。これはH18の49%に対し6%減少しました。
- ・満足している人が満足していない人を、大覚寺八楠では9%、八楠では1%、合計では6%それぞれ上回りました。
- ・どちらでもない（H18）の割合は33%、わからない（H22）は8%となりました。

⑥病院、診療所、鍼灸院などの医療機関の充実について



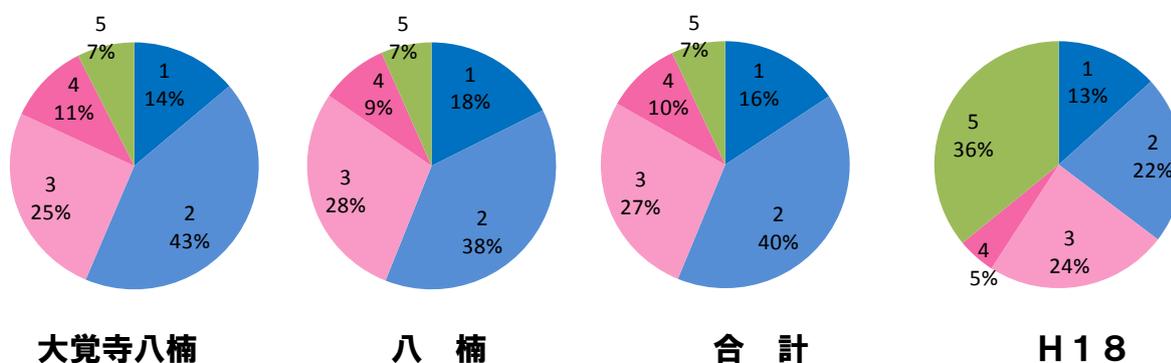
- ・満足している人の割合が大覚寺八楠で59%、八楠で46%、合計で53%です。これはH18の40%に対し13%増加しました。
- ・満足していない人の割合は大覚寺八楠で31%、八楠で52%、合計で41%です。これはH18の28%に対し13%増加しました。
- ・大覚寺八楠では満足している人が満足していない人を28%上回りましたが、八楠では満足していない人が満足している人を6%上回り、合計では満足している人が満足していない人を12%上回りました。
- ・どちらでもない（H18）の割合は32%、わからない（H22）は6%となりました。

⑦バスや電車など、公共の交通機関の利便性について



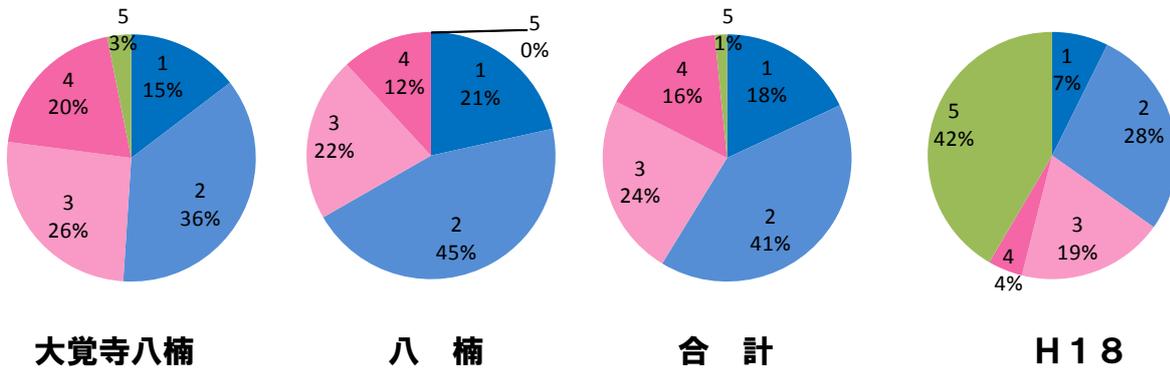
- ・満足している人の割合が大覚寺八楠で12%、八楠で18%、合計で15%です。これはH18の14%とほとんど変わりませんでした。
- ・満足していない人の割合は大覚寺八楠地区、八楠地区、合計とも64%です。これはH18の72%に対し8%減少しました。
- ・満足していない人が満足している人を、大覚寺八楠では52%、八楠では46%、合計では49%それぞれ上回りました。
- ・どちらでもない(H18)の割合は14%、わからない(H22)は21%となりました。

⑧まちに来る際の車の利用しやすさについて



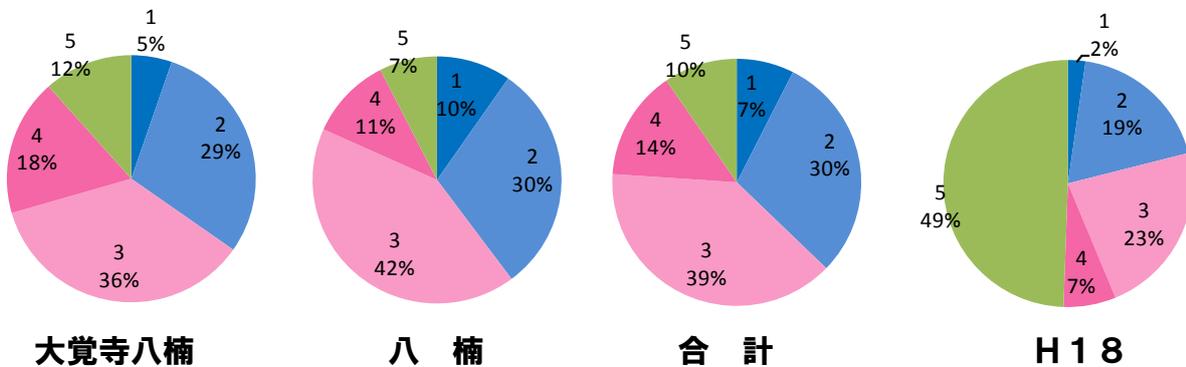
- ・満足している人の割合が大覚寺八楠で57%、八楠で56%、合計で56%です。これはH18の35%に対し21%増加しました。
- ・満足していない人の割合は大覚寺八楠で36%、八楠で37%、合計で37%です。これはH18の29%に対し8%増加しました。
- ・満足している人が満足していない人を、大覚寺八楠では21%、八楠では19%、合計では19%それぞれ上回りました。
- ・どちらでもない(H18)の割合は36%、わからない(H22)は7%となりました。

⑨銀行、郵便局などの生活に便利な施設の充実について



- ・満足している人の割合が大覚寺八楠で51%、八楠で66%、合計で59%です。これはH18の35%に対し24%増加しました。
- ・満足していない人の割合は大覚寺八楠で46%、八楠で34%、合計で40%です。これはH18の23%に対し17%増加しました。
- ・満足している人が満足していない人を、大覚寺八楠では5%、八楠では32%、合計では19%それぞれ上回りました。
- ・どちらでもない（H18）の割合は42%、わからない（H22）は1%となりました。

⑩街路樹・並木について



- ・満足している人の割合が大覚寺八楠で34%、八楠で40%、合計で37%です。これはH18の21%に対し16%増加しました。
- ・満足していない人の割合は大覚寺八楠で54%、八楠で53%、合計で53%です。これはH18の30%に対し23%増加しました。
- ・満足していない人が満足している人を、大覚寺八楠では20%、八楠では13%、合計では16%それぞれ上回りました。
- ・どちらでもない（H18）の割合は49%、わからない（H22）は10%となりました。

問3 5年前と比べて、住んでいる地区が住み良いまちになったと思う方について

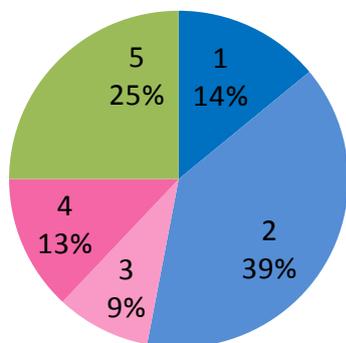
※1 今回のアンケート結果で大覚寺八楠区画整理地内の方を「大覚寺八楠」、八楠区画整理地内の方を「八楠」、合計を「合計」と表示しています。

※2 円グラフ内の各数字は下記の項目を表しています。

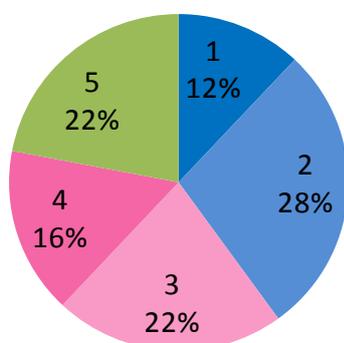
- | | |
|---|----------------|
| 1 | そう思う |
| 2 | どちらかといえばそう思う |
| 3 | どちらかといえばそう思わない |
| 4 | そう思わない |
| 5 | わからない |

※3 記述欄について

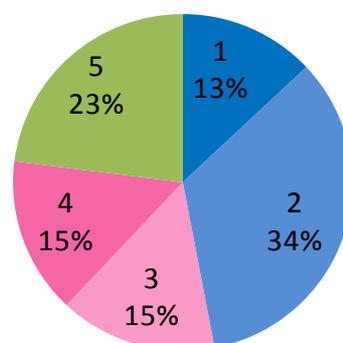
- 1「そう思う」と2「どちらかといえばそう思う」の合計を『住み良いまちになったと思う人の割合』、3「どちらかといえばそう思わない」、4「そう思わない」の合計を『そう思わない人の割合』とし、それぞれ地区ごと、合計を記述した。
- 上記の表現で、今回の集計結果を地区ごと、合計で「住み良いまちになったと思う人の割合」、「そう思わない人の割合」の割合の比較を記述した。



大覚寺八楠



八楠



合計

- ・住み良いまちになったと思う人の割合が大覚寺八楠で53%、八楠で40%、合計で47%です。そう思わない人の割合が大覚寺八楠で22%、八楠で38%、合計で30%です。わからない人は大覚寺八楠で25%、八楠で22%、合計で23%です。
- ・住み良いまちになったと思う人の割合がそう思わない人の割合を、大覚寺八楠地区では31%、八楠地区では2%、合計では17%それぞれ上回りました。

(ま と め)

○回答者の属性について

- ・問1「アンケート回答者について」（回答者の属性）から、前回実施（平成18年1月）からの約5年間で、大覚寺地区の住人の割合、女性の世帯主、若い世代の世帯主、会社員の世帯主がそれぞれ増加していることがうかがえる。

○項目別満足度の5年前との比較

- ・ 今回の結果とH18を比較し満足している人が最も増加したのは
④日常の買い物の利便性についてで、満足している人がH18の40%に対し今回が78%で38%増加した。
- ・ 今回の結果とH18を比較し満足している人が二番目に増加したのは
②まちにゴミが少ないこと、まちがきれいであることについてで、満足している人がH18の20%に対し今回が53%で33%増加した。
- ・ 今回の結果とH18を比較し満足している人が三番目に増加したのは
⑤街並みや景観の美しさについてで、満足している人がH18の18%に対し今回が49%で31%増加した。
- ・ 今回の結果とH18を比較し満足していない人が最も増加したのは
⑩街路樹・並木についてで、満足していない人がH18の30%に対し今回が53%で23%増加した。
- ・ 今回の結果とH18を比較し満足していない人が二番目に増加したのは
⑨銀行、郵便局などの生活に便利な施設の充実についてで、満足していない人がH18の23%に対し今回が40%で17%増加した。
- ・ 今回の結果とH18を比較し満足していない人が三番目に増加したのは
⑥病院、診療所、鍼灸院などの医療機関の充実についてで、満足していない人がH18の28%に対し今回が41%で13%増加した。

○住み良いまちアンケート結果と項目別満足度（地区ごと）

【八楠地区】

- ・平成6年度に土地区画整理事業が完了し、この5年間（H18～H22）で特に社会資本整備に変化がない八楠地区では、住みよいまちになったと思う人の割合（40%）とそうは思わない人の割合（38%）が拮抗している。

八楠地区では、

- ④日常の買い物の利便性について（満足している人の割合73%）、
- ⑨銀行、郵便局などの生活に便利な施設の充実について（満足している人の割合66%）、
- ⑧まちに来る際の車の利用しやすさについて（満足している人の割合56%）
が満足している人の割合が高く、
- ⑦バスや電車など、公共の交通機関の利便性について（満足している人の割合18%）、
- ③高齢者や障害者にも不便のないまちについて（満足している人の割合28%）
- ⑩街路樹・並木について（満足している人の割合40%）
が満足している人の割合が低い。

【大覚寺八楠地区】

- ・一方、土地区画整理事業が現在進行中で、平成23年度の事業完了を目指し現場での工事が概ね完了している大覚寺八楠地区では、この5年間で大幅に街並みが整備されたため、住み良いまちになったと思う人の割合（53%）がそうは思わない人の割合（22%）を大きく上回っている。

大覚寺八楠地区では、

- ④日常の買い物の利便性について（満足している人の割合85%）、
- ②まちにゴミが少ないこと、まちがきれいであること（満足している人の割合61%）、
- ①犯罪が少ないこと、治安が良いこと、暮らしの安全さについて（満足している人の割合59%）、
- ⑥病院、診療所、鍼灸院などの医療機関の充実について（満足している人の割合59%）が満足している人の割合が高く、
- ⑦バスや電車など、公共の交通機関の利便性について（満足している人の割合12%）、
- ⑩街路樹・並木について（満足している人の割合34%）、
- ③高齢者や障害者にも不便のないまちについて（満足している人の割合40%）が満足している人の割合が低い。

○都市再生整備計画の課題に関係した項目の満足度

都市再生整備計画に「まちの課題」として記載してある項目についての満足度は下記のとおりでした。

- ・課題「焼津の陸の玄関としての顔づくり（まちの情報発信、景観整備）」

→⑤街並みや景観の美しさについて

H18－満足している人の割合18%、満足していない人の割合49%

H22－満足している人の割合49%、満足していない人の割合43%

※ 満足している人の割合が増加し満足していない人の割合が減少し満足している人が満足していない人を上回った。

- ・課題「地域コミュニティの再生（新旧住民の交流の促進、転入者への生活ルールの浸透、住民が集える場や機会づくり）」

→①犯罪が少ないこと、治安が良いこと、暮らしの安全さについて

H18－満足している人の割合27%、満足していない人の割合41%

H22－満足している人の割合55%、満足していない人の割合41%

※ 満足している人の割合が増加し満足していない人の割合は変わらなかったが、満足している人が満足していない人を上回った。

→②まちにゴミが少ないこと、まちがきれいであること

H18－満足している人の割合20%、満足していない人の割合46%

H22－満足している人の割合53%、満足していない人の割合42%

※ 満足している人の割合が増加し満足していない人の割合が減少し満足している人が満足していない人を上回った。

・課題「自然資源を生かしたまちづくり（河川空間等を活かした歩行者空間のネットワーク形成）」

→⑩街路樹・並木について

H18－満足している人の割合21%、満足していない人の割合30%

H22－満足している人の割合37%、満足していない人の割合53%

※ 満足している人の割合も満足していない人の割合も増加したが、H18と変わらず満足していない人が満足している人を上回っている。

・課題「交通利便性の改善（焼津駅と当地区を結ぶ公共交通の強化、総合福祉会館・焼津さかなセンターと市内主要施設を結ぶ公共交通の強化）」

→⑦バスや電車など、公共の交通機関の利便性について

H18－満足している人の割合14%、満足していない人の割合72%

H22－満足している人の割合15%、満足していない人の割合64%

※ 満足している人の割合が増加し満足していない人の割合が減少したが、H18と変わらず満足していない人が満足している人を上回っている。

→⑧まちに来る際の車の利用しやすさについて

H18－満足している人の割合35%、満足していない人の割合29%

H22－満足している人の割合56%、満足していない人の割合37%

※ 満足している人の割合も満足していない人の割合も増加したが、満足している人が満足していない人を上回った。

○問2「住民の満足度の集計結果」の比較について

- ①犯罪が少ないこと、治安が良いこと、暮らしの安全さについて
- ②まちにゴミが少ないこと、まちがきれいであることについて
- ③高齢者や障害者にも不便のないまちについて
- ④日常の買い物の利便性について
- ⑤街並みや景観の美しさについて
- ⑥病院、診療所、鍼灸院などの医療機関の充実について
- ⑦バスや電車など、公共の交通機関の利便性について
- ⑧まちに来る際の車の利用しやすさについて
- ⑨銀行、郵便局などの生活に便利な施設の充実について
- ⑩街路樹・並木について

(地区別傾向)

両地区とも「満足している」が「満足していない」を上回った項目・・・①④⑤⑧⑨

① 14% ④ 58% ⑤ 6% ⑧ 19% ⑨ 19%

両地区とも「満足していない」が「満足している」を上回った項目・・・③⑦⑩

③ 21% ⑦ 49% ⑩ 16%

大覚寺八楠地区だけ「満足している」が「満足していない」を上回った項目・・・②⑥

満足している割合が大覚寺八楠の方が高い項目・・・①②③④⑤⑥⑧

満足している割合が八楠の方が高い項目・・・⑦⑨⑩

満足していない割合が大覚寺八楠の方が高い項目・・・⑨⑩①②③④⑤⑥⑧

満足していない割合が八楠の方が高い項目・・・①②③④⑤⑥⑧

(年次傾向)

H18と比較し満足している人が増加した項目・・・全て

① 28% ② 33% ③ 18% ④ 38% ⑤ 31% ⑥ 13% ⑦ 1% ⑧ 21% ⑨ 24% ⑩ 16%

H18と比較し満足していない人が増加した項目・・・③⑥⑨⑩

③ 1% ⑥ 13% ⑨ 17% ⑩ 23%

H18と比較し満足していない人が減少した項目・・・②④⑤⑦⑧

② 4% ④ 8% ⑤ 6% ⑦ 9% ⑧ 8%

(総 括) パターン①

○集計結果（地区の比較）について

- ・今回の「焼津 IC 周辺地区のまちづくりに関するアンケート」は焼津 IC 周辺地区を対象としているが、集計結果に土地地区画整理事業の完了年度（一方は実施中）の違いを反映させるため、アンケート対象者400名のうち半数の200名を平成23年度の完了を目指している大覚寺八楠土地地区画整理事業の区域内から、残りの半数である200名を平成7年度に事業が完了している八楠土地地区画整理事業の区域内から抽出している。

○回答者の属性について

- ・問1「アンケート回答者について」（回答者の属性）から、前回実施（平成18年1月）からの約5年間で、大覚寺地区の住人の割合、女性の世帯主、若い世代の世帯主、会社員の世帯主がそれぞれ増加していることがうかがえる。

○「住民の満足度の集計結果」の比較について

（満足度の比較）

- ・今回の結果で最も満足している人の割合が高かったのは④日常の買い物の利便性についてであり、大覚寺八楠地区の85%、八楠地区の73%、合計で78%が満足していると回答した。満足していない人の割合との差も58%で最も差が大きかった。
- ・今回の結果で二番目に満足している人の割合が高かったのは⑨銀行、郵便局などの生活に便利な施設の充実についてであり、大覚寺八楠地区の51%、八楠地区の66%、合計で59%が満足していると回答した。満足していない人の割合との差も19%で二番目に差が大きかった。
- ・今回の結果で三番目に満足している人の割合が高かったのは⑧まちに来る際の車の利用しやすさについてであり、大覚寺八楠地区の57%、八楠地区の56%、合計で56%が満足していると回答した。満足していない人の割合との差も19%で二番目に差が大きかった。

（不満足度の比較）

- ・今回の結果で最も満足していない人の割合が高かったのは⑦バスや電車など、公共の交通機関の利便性についてであり、大覚寺八楠地区の64%、八楠地区の64%、合計で64%が満足していないと回答した。満足している人の割合との差も49%で最も差が大きかった。
- ・今回の結果で二番目に満足していない人の割合が高かったのは③高齢者や障害者にも不便のないまちについてであり、大覚寺八楠地区の49%、八楠地区の60%、合計で55%が満足していないと回答した。満足している人の割合との差も21%で二番目に差が大きかった。
- ・今回の結果で三番目に満足していない人の割合が高かったのは⑩街路樹・並木について

であり、大覚寺八楠地区の54%、八楠地区の53%、合計で53%が満足していないと回答した。満足している人の割合との差も16%で三番目に差が大きかった。

(地区の比較)

- 今回の結果で大覚寺八楠地区だけ満足している人が満足していない人を上回った項目は②まちにゴミが少ないこと、まちがきれいであることについてと⑥病院、診療所、鍼灸院などの医療機関の充実についての2項目でした。それぞれの「(満足している人の割合) - (満足していない人の割合)」は、②が大覚寺八楠地区で+26%、八楠地区で-3%、⑥が大覚寺八楠地区で+28%、八楠地区で-6%で⑥が最も両地区で満足度の差が開いた項目となった。
- 今回の結果で八楠地区だけ満足している人が満足していない人を上回った項目はなかったが、「(満足している人の割合) - (満足していない人の割合)」で八楠地区が大覚寺八楠地区を上回りに最も差がついたのは⑨銀行、郵便局などの生活に便利な施設の充実についてであり、大覚寺八楠地区で+5%、八楠地区で+32%であった。

(H18との比較)

- 今回の結果とH18を比較し満足している人が最も増加したのは④日常の買い物の利便性についてで、満足している人がH18の40%に対し今回が78%で38%増加した。
- 今回の結果とH18を比較し満足している人が二番目に増加したのは②まちにゴミが少ないこと、まちがきれいであることについてで、満足している人がH18の20%に対し今回が53%で33%増加した。
- 今回の結果とH18を比較し満足している人が三番目に増加したのは⑤街並みや景観の美しさについてで、満足している人がH18の18%に対し今回が49%で31%増加した。
- 今回の結果とH18を比較し満足していない人が最も増加したのは⑩街路樹・並木についてで、満足していない人がH18の30%に対し今回が53%で23%増加した。
- 今回の結果とH18を比較し満足していない人が二番目に増加したのは⑨銀行、郵便局などの生活に便利な施設の充実についてで、満足していない人がH18の23%に対し今回が40%で17%増加した。
- 今回の結果とH18を比較し満足していない人が三番目に増加したのは⑥病院、診療所、鍼灸院などの医療機関の充実についてで、満足していない人がH18の28%に対し今回が41%で13%増加した。

○5年前との住み良さの比較について

- 平成6年度に土地区画整理事業が完了し、この5年間で特に社会資本整備が進んでいない八楠地区では、住みよいまちになったと思う人の割合(40%)とそうは思わない人の割合(38%)が拮抗している。

- 一方、土地区画整理事業が進行中で、平成23年度の事業完了を目指し現場での工事が概ね完了している大覚寺八楠地区では、この5年間で大幅に街並みが整備されたため、住み良いまちになったと思う人の割合（53%）がそうは思わない人の割合（22%）を大きく上回っている。